

2月の活動内容報告



ビーバー (BVS) 隊

2/5 「ビーピー祭 (BP 祭)」をテーマに隊集会を行いました。ベーデンパウエル卿に関するクイズ、記憶力とチーム力が必要なゲームをしました。

記憶力ゲームではキムズゲームと変身ゲームをしました。今回のキムズは多めの25個を並べましたが全部覚えていたスカウトが。正解が少なかったスカウトも一生懸命思いだそうとする姿がありました。そのあとは変身ゲーム。1人2か所ずつの変身でしたが上手に変身していて、他のスカウトは見事に当てていました。それでも答えられない難題もあって面白かったね。次はキムズの中にあつたロープ結びを。今回は「片結び」「8の字結び」「本結び」をやってみました。スピード勝負や連続結びなどをして楽しみました。ロープに初めて触れるスカウトもいましたが身近に感じてもらえたかな？最後に2チームに別れてロープくぐり競争もしました。



2/18 「災害時にビーバースカウトができること」をテーマに

行いました。今回は亀戸散策から防災館の体験コース受講のプログラムです。亀戸では駅前の玄武の像からスタートし、「亀戸の野菜は何か」「亀戸の生き物と言えば」の課題を解きながら、亀戸香取神社を經由して亀戸天神社を目指して歩きました。町中の目印を頼りに進めば目的地に到着です。今回は時間的に寄れなかったけど亀戸水神社もあり、川に囲まれたエリアで亀戸は水害の起こりやすいエリアなんです・・・。

お昼ごはんを食べたあとは防災館へ。防災館では煙体験、暴風雨体験(小学生以上)、地震体験、水没の扉開け体験をしました

話を聞くだけではなく、実際に体を動かしながら災害時にできる事を考える事ができました。いろんな災害があるけど、スカウトたちが自分にできることを考え、行動できればと思います。また今日の体験をもとにおうちの人とお家で何ができるか話し合ってみてね。今日は入隊式も行われ、1名のスカウトが増えました



カブ(CS)隊



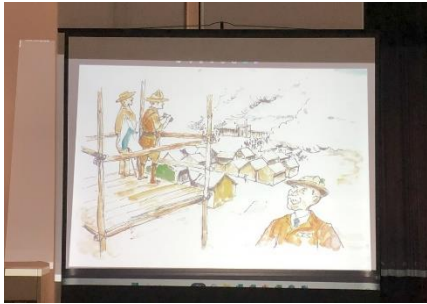
2/4 組集会 2月はボーイスカウトを始めたベーデン・パウエル(B=P)の生まれた月(2/22)に因んで、B=Pについて知るプログラム、テーマは「BPはどんな人？」。先ず一日目は彼の母国である英国について知るプログラム。

デンリーダー/デンコーチ会議で段取りを確認した後、最初にカブ歌集の中でイギリスに因んだ歌を探しましたが、結局みんなが良く知るユポイヤイヤを歌って踊りました。この後クイズで英国についてのクイズで、ユニオンジャック、位置や大きさ、発祥のスポーツやキャラクターなどなど。その後、組に分かれて英国で知ったこと、日本と違うところを話し合って発表しました。また、次週は、急遽、能登半島地震義援金募金を実施することになり、そのための準備をしました。



2/11 組集会 B=Pの誕生日に因んだテーマ“B=Pはどんな人” 第一回の生まれた英国を知るプログラムに続き、B=Pについて時代背景、なぜスカウト運動を始めたか、その後どのように広まったかについて学びました。

と、その前に、能登半島地震義援金募金を前回作った紙をみんなで持って中野駅で募金活動。多くの皆さんが温かく募金頂き、中には差し入れのチョコクローネを買ってきて頂いた方も。(ありがとうございました!) 小一時間で11万を超える義援金が集



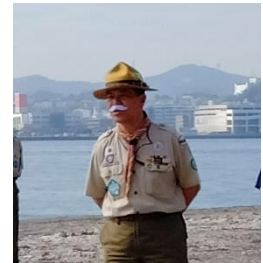
まり日本赤十字を通して送金をいたしますので、この場をお借りして御礼申し上げます。並行して建国記念日の祝日の中野駅南口にて、国旗掲揚奉仕を実施。選抜しかスカウトが正手副手として立派に旗揚げをしました。終了後設置されているライオンズクラブの方と記念撮影して終了。さて桃園区民活動センターに着いて、メインテーマのB=Pについて創設期にB=Pが行っていたゲームとして“ゆびぬきゲーム”を英国のコインで。その後基礎知識を伝えた後、江南1団作成の“ベーデンパウエルの生涯”の紙芝居

(またまたこの場をお借りして御礼申し上げます)をデンコーチが読んでくれました。スカウト運動を始めたと言われるブラウンシー島の実験キャンプの話、B=Pが実験キャンプ前に覚えるように宿題を出したキャンプで最も重要な3つのロープ結び当てクイズの後、色々学んだ後、B=Pがなぜスカウト運動を始めたか、どのような想いがあるのかなど、組毎に分かれて考え話し合っ発表してくれました。リーダーからはB=Pの想いの一つ、最後のメッセージを送りました。最後に、世界にスカウト運動が広がったきっかけの一つ、アンノウスカウトをデンコーチが劇で披露。みんな良く判ったかな?この日はデンコーチ大活躍の日でした。



2/18 カブ隊シークレットハイキング

2月はボーイスカウトを作ったベーデンパウエル(B=P)の誕生日(2/22)に因んで、出身国の英国のこと、B=Pがボーイスカウトを始めたころについて学ぶ2回の組集会の締めくくりの隊集会として、ボーイスカウト活動の始めとされる実験キャンプのブラウンシー島ハイキングに出掛けました。



中野から現地到着まで、目的地はシークレット! 黄色い電車で新宿に行き、緑の電車で品川に、特急に乗ったらクイズで降りる駅を知るなどで横須賀中央駅を降りたあたりで、目的地の猿島をやっと知ることにになりました。三笠橋から10分の船旅。島に着いたら綺麗な海にビックリ!

猿島では、白いひげの思わぬ人がビーチでお待ちかね。B=PのWelcomingとカブコールのあと、ブラウンシー島で行われた当時のゲームで楽しんだあと、英国に因んだ特別カブ弁として用意してきた個性豊かなサンドウィッチを組の中で披露しながらランチを楽しみました。

その後、最後の課題として、江戸から明治、昭和と軍事要塞として使用されてきた島の探検に出発。切通しにある兵舎や弾薬庫、鉄砲の弾の跡などを探し、長いトンネルを抜けて砲台や展望台などを組ごとに回りました。探検後、最初のビーチに戻りビーチコーミングなどを楽しんだ後、優秀組発表があり、猿島をあとにしました。



天気も良く暖かい一日だったので、東京から日帰りである無人島へのハイキングで非日常を体験出来ました。1907年のブラウンシー島での実験キャンプをこんな感じだったかな?



2/25 東京連盟 75 周年記念 2024 パインウッドダービー東京大会

1月のあすなろ地区大会を経て、上位25%入賞スカウトと上位2組が東京大会に出場しました。中野8団からは、うさぎ3名/しか4名/くま3名/アンリミテッド(大人)2名と、2組と5組が出場となりました。東京大会の会場は恒例の本郷学園にて、午前と午後の部に分かれて、あすなろ地区は午後の部に参加。参加スカウト全員による大おおおおお輪のカブコールからスタート。うさぎ/しか/くま/アンリミテッド別にレースがスタート。公平にするために4レーン全てのコースで走り平均のタイムで競います。今回のMC(司会)は若手のローバースカウトにより“スリーツワン、Go!”の掛け声でみんなで応援しました。一通り終了した後いよいよ結果発表!入賞者が出ました!中野8団のしかスカウトが1位!中野8



団2組が第3位に入賞!それぞれメダルや盾を頂きました。みんなが苦労して作ったPWDカードだから、みんなで祝いました。

団2組が第3位に入賞!それぞれメダルや盾を頂きました。みんなが苦労して作ったPWDカードだから、みんなで祝いました。



ボーイ(BS)隊



2/4 カブ隊デンコーチ、月の輪集会奉仕
午前中はカブ隊集会に、午後は月の輪集会に参加し、奉仕しました。2月はボーイスカウトの創始者、ベーデンパウエル(B-P)の誕生日

です。カブ隊集会ではB-Pにちなんだプログラムを実施し、今回は彼の出身地である英国についてピックアップし、歌や



踊りをしたり日本との違いについて学びました。午後の月の輪集会では国旗掲揚についてのプログラムを行いました。キャンプやセレモニーで実践している経験を生かして教えることができたかな?

2/11 カブ隊デンコーチ

カブ隊の集会奉仕に参加しました。前半は能登半島地震義援金募金を中野駅にて実施しました。寒かったけど頑張ったね!その後は通常の集会。今回もB-Pがテーマです。B-P



P考案のゲームなどを行なった後、B-Pの生涯をまとめた紙芝居を読んだり、スカウト運動はじまりのきっかけ「アンノウンスカウト」の劇を行ったりとたくさんの大役を担いました!カブ隊スカウトからも大好評でした!

2/18 カブ隊ハイキング参加
デンコーチとして、カブ隊ハイキングに参加しました。目的地はシークレットとし、指示された通りに電車を乗り継ぎ目的地まで向かいました。ボーイ隊のスカウトも一緒に協力しました。そしてたどり着いた場所は猿島!猿島では、ボーイスカウト活動の始めとされているブラウンシー島で行われたとされるゲームを実施しました。その後も島内を散策したり、綺麗な海と砂浜を一望したりと充実したハイキングとなりました。

示された通りに電車を乗り継ぎ目的地まで向かいました。ボーイ隊のスカウトも一緒に協力しました。そしてたどり着いた場所は猿島!猿島では、ボーイスカウト活動の始めとされているブラウンシー島で行われたとされるゲームを実施しました。その後も島内を散策したり、綺麗な海と砂浜を一望したりと充実したハイキングとなりました。



2/23 野外野営訓練

10月以来休止していた野営プログラムですが、春から再始動します。訓練なしでいきなり本番ともなると焦ってしまい、本来の能力が発揮できないことでしょうか。そのため前段として、野営訓練集会を実施します。今回は東京都あきるの市にある元気村という野営場で行いました。同じ東京都とは思えないほどのどかな場所です。雪がちらつく中、班ごとにA型テントと立ちかまどを制作しました。立ちかまどの材料となる竹は、一から伐採して必要な長さに切断して使用しました。本格的だね！このプログラムも全てローバー隊のお兄さん達が考案しました！極寒の中の作業で体も冷え切っていましたが、施設の管理人より猪汁の差し入れがありました！心も体もポカポカです。ありがとうございました！過酷な状況下での訓練でしたが、無事にプログラムを終え帰路につくことができました。お疲れ様でした！



ベンチャー(VS)隊



2/5 カブ隊集会、月の輪集会奉仕

午前中のカブ隊集会に1名、午後の月の輪集会に2名のスカウトが参加しました。ボーイ隊やローバー隊のスカウトと協力して集会のサポートを行いました。

2/11 カブ隊集会

カブ隊の集会に1名のスカウトがジュニアリーダーとして参加しました。

2/18 カブ隊ハイキング

カブ隊のハイキングに1名のスカウトがジュニアリーダーとして参加しました。神奈川県にある猿島を訪れ、この島の歴史などについて学ぶことができました。

ローバー(RS)隊



2/4 月の輪集会奉仕

月の輪集会に北川くん、鈴木くんが参加しました。

2/10-11 地区ローバースキー企画地区ローバーで企画されたスキーイベントに山村さん、村松くん、鈴木くんが参加しました。

2/17 スカウトキャンプ事前集会参加

スカウトキャンプ研修会の事前集会に北川くん、村松くん、鈴木くんが参加しました。

2/18 ビーバー隊ハイキング

ビーバー隊のハイキングに山村さんが参加しました。

2/23 ボーイ隊訓練集会

ボーイ隊の野外訓練集会に村松くん、鈴木くんが参加しました。

団の成人による活動の報告

2/24 団倉庫移転作業

これまで、団の倉庫は、昭和区民活動センターの近くのローバー隊の北川さんの駐車場にお借りしておりました。2/24以降は、ブロードウェイ8階の倉庫をカブ隊副長の丸井さんからお借りすることになりました。ビーバー隊副長南川さん保護者の事前準備のほか、当日はボーイ隊のレンタカー、ビーバー隊補助者中島さんから車を出していただくなどして、移転作業を円滑に行うことができました。

ボーイ隊以上は、特に野営(スカウトキャンプ)を活動の軸に据えているため、スカウト達の安心・安全な環境を整備する必要があり、多くの道具を揃えています。今回の倉庫移転により、より道具の管理、メンテナンスが円滑になると期待しています。3/17のボーイ隊集会は新倉庫で備品整理を行い、スカウト達も新倉庫を身近に感じてもらう機会にします。

今のボーイ隊スカウトのみならず、これからのスカウト達も含めて、将来に渡って大切にしていまいます。

作業を手伝っていただいた方：伊佐野団委員長、丸井リーダー、清田リーダー、志帆リーダー、古城リーダー、原リーダー、北川RS、村松RS、鈴木RS、新藤BS、松本団委員、中島さん、高橋さん、南川さん。

2月のスカウト進歩情報

CS:	N. N. さん	くまバッヂ
	T. I. くん	くまバッヂ、チャレンジ章「IT ^o ーター-博士」 「水泳選手」
	S. T. さん	くまバッヂ
	K. Y. くん	くまバッヂ
	K. I. くん	しかバッヂ
	K. T. くん	しかバッヂ
	M. N. さん	うさぎバッヂ
	H. K. さん	チャレンジ章「友情」

ちよっほっといと 活動で見つけたほのぼの話

4月から上進するスカウトは新しい制服になります。カブスカウト以上のスカウト・指導者の制服の左袖には、所属連盟章(TOKYO SCOUT COUNCIL とある東京駅デザイン)、所在地名章(NAKANO)、団号章(8)を並べて付けます。接着剤でもつけることもできますが、取り外すと布地に跡が残ってしまいますので、縫着するようにしましょう。図にはミリ単位まで位置の指定が書いてありますので、きちんと合わせるようにしてください。隊のハンドブックにも記載されています。所属連盟章の上部カーブを肩と袖の縫い目に合わせ、所在地名章と団号章を隙間をあげないように付けていけば、自然に図のようになります。団号章の「8」は、よく見ると上下がありますのでご注意ください。肩章は前身ごろ寄りに付いているので、肩の中心線は肩章の後ろ側になります。連盟章は東京駅の三角屋根の2本の突起の間が中央になるので、そこと肩の中心線を合わせます。

4月のセレモニーを前に、準備の再確認をお願いいたします。



2/4	団会議	
2/10	CS 部門円卓	
2/11	地区登録審査会	
2/12	地区委員会	
2/17	WB 研修所事前課題研修会	
2/19	PWD 全体会議	
2/15	WBSC 所員会議	
2/24	SC 研修会下見	
2/25	PWD 東京大会	
2/26	コミG会議	



*活動の写真は団の Google Drive で共有しています。ご希望の方は各隊隊長にご自身の Google アカウントをご連絡ください(Google アカウントをお持ちでなくご希望の方はアカウントを作成ください。無料で簡単に作成できます)。

*Facebook ページで活動の様子を報告しています。アカウントがなくても閲覧いただけます。

<https://www.facebook.com/nakano8/>

スカウト豆知識

「スカウト運動の始まり」

ボーイスカウトは、イギリスの退役軍人ロバート・ベーデン＝パウエル卿 (B-P) が、イギリスの将来を託すことの出来る青少年の健全育成を目指して創設した青少年運動です。実社会で先駆的な立場に立てるように、身体を実際に動かし、形に囚われない戸外活動を通じて心身ともに健全な青少年の育成と教育を目的としています。

陸軍軍人時代、B-P は戦時に街の伝令部隊の少年たちと一緒にその街を守り抜いた経験から、少年でも任務と責任が与えられれば大人にも負けない働きをすることを目の当たりにしました。その後イギリスに帰った B-P は、以前に自分が書いた『斥候の手引き』という軍人向けの本が、多くの学校で教育教材として使用されていることを知ります。しかしその本は元々大人向けなので、少年向けに書きなおせばさらに彼らのためになると思い、青少年教育に関する研究を始めました。

1907 年、それまでの研究を実証するために、B-P は 8 月 1 日から 8 日の日程でイギリスのブラウンシー島に 20 名の少年たちを集めて 8 日間の実験キャンプを行い、それを基に、1908 年に『スカウティング・フォア・ボーイズ』(原題: Scouting for Boys「少年のための斥候術」) という本を刊行しました。この本が大きな反響を呼び、本を読んだ少年たちは自発的に組織(パトロール/班)を形成して善行を始めました。これがボーイスカウト運動の原点・発祥とされています。

この本は現在でも、ボーイ隊の活動でかせない本として使用されています(安心してください。もちろん日本語版です!)